

取扱説明書

このたびはDXアンテナ製品をお買い上げいただき、ありがとうございます。

DXアンテナの製品を正しく理解し、ご使用いただくために、
ご使用前に必ずこの取扱説明書をよくお読みください。
お読みになった後は、いつでも見られるところに必ず保存してください。

一般財団法人 ベタリービングが優良住宅部品認定制度によって、品質、性能、アフターサービス
などに優れた住宅部品を厳重な審査に基づき認定した住宅部品です。
さらに保証責任保険と賠償責任保険が制度化されていますので、安心してご利用できます。

DIGITAL



テレビ共同受信機器

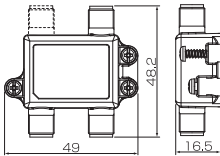
分配器 [10~2610MHz]

	型番	(BL型式)
2分配器	CSD2W2	(CS-D2W)
4分配器	CSD4W2	(CS-D4W)
6分配器	CSD6W2	(CS-D6W)
8分配器	CSD8W2	(CS-D8W)

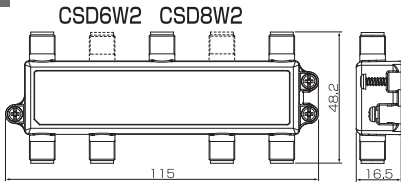
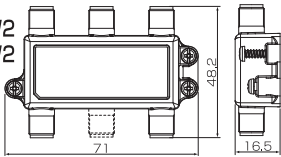
分岐器 [10~2610MHz]

	型番	(BL型式)
1分岐器	CSC1W2	(CS-C1W)
2分岐器	CSC2W2	(CS-C2W)
4分岐器	CSC4W2	(CS-C4W)

CSD2W2
CSC1W2
CSC2W2



CSD4W2
CSC4W2



※イラストは代表例です。(単位: mm)

製品の特長

- ・CATV上り帯域からCS-IF帯域まで広帯域にわたりフラットな周波数特性です。
- ・高シールドタイプのケースを採用していますので妨害波の影響を受けにくくなっています。
- ・小形のダイカスト製ケースで耐久性に優れています。

お取り扱い上の注意

- ・テレビ受信関連工事には技術と経験が必要です。お買上げの販売店もしくは工事店にご相談ください。
- ・取付作業は、取扱・施工説明書をよくお読みのうえで行なってください。この製品は屋内取付専用です。
- ・この製品は電流通過型ではありません。この製品に電流通過させないでください。回路やケーブルがショートして、火災や感電の原因となります。
- ・CS/BS-IF帯とUHF帯ではケーブル・ユニットの損失が異なりますので、CS/BS-IFとUHF信号との混合電波の場合は、幹線の入力レベルに注意してください。
- ・雷が鳴り出したら、この製品に触れないでください。感電の原因となります。

主な特性

品名	型番 (BL型式)	周波数帯域 (MHz)	分配損失 (dB以下)	端子間結合損失 (dB以上)	電圧定在波比 (以下)	品名	型番 (BL型式)	周波数帯域 (MHz)	挿入損失 (dB以下)	結合損失 (dB以下)	逆結合損失 (dB以上)	端子間結合損失 (dB以上)	電圧定在波比 (以下)
2分配器	CSD2W2 (CS-D2W)	10~76	4.0	13	2.0	1分岐器	CSC1W2 (CS-C1W)	10~76	1.6	12	15	—	2.5
		76~300	3.8	20	1.6			76~300	1.3	11	25	—	1.6
		300~770	4.0	18	1.6			300~770	1.5	12	20	—	1.6
		1000~1489	4.5	15	1.8			1000~1489	2.0	13	18	—	1.8
		1489~2150	5.5	15	2.0			1489~2150	3.0	14	16	—	2.0
		2150~2602	6.5	15	2.0			2150~2602	4.0	14.5	16	—	2.0
4分配器	CSD4W2 (CS-D4W)	10~76	8.0	13	2.5	2分岐器	CSC2W2 (CS-C2W)	10~76	2.5	12	15	13	2.5
		76~300	7.5	20	1.6			76~300	2.0	11	25	20	1.6
		300~770	8.0	18	1.6			300~770	2.5	12	20	18	1.6
		1000~1489	9.0	15	1.8			1000~1489	3.0	13	18	15	1.8
		1489~2150	10.5	15	2.0			1489~2150	4.5	14	16	15	2.0
		2150~2602	11.5	15	2.0			2150~2602	6.0	15	16	15	2.0
6分配器	CSD6W2 (CS-D6W)	10~76	11.0	13	2.5	4分岐器	CSC4W2 (CS-C4W)	10~76	4.5	12	15	13	2.5
		76~300	10.0	20	1.6			76~300	3.5	11	25	20	1.6
		300~770	11.0	18	1.6			300~770	4.5	12	20	18	1.6
		1000~1489	12.0	15	1.8			1000~1489	5.5	13	18	15	1.8
		1489~2150	14.0	15	2.0			1489~2150	6.0	15	16	15	2.0
		2150~2602	16.0	15	2.0			2150~2602	6.5	16.5	16	15	2.0
8分配器	CSD8W2 (CS-D8W)	10~76	12.5	13	2.5	・上記の規格は「BL規格」の値です。 ・「BL規格」の周波数帯域表示は2602MHz以下ですが、当社保証値はそれ以上の2610MHzまで同一の性能です。 ・規格および外観は改良により、予告なく変更させていただくことがありますのでご了承ください。 ・補修部品の設定はありません。							
		76~300	12.0	20	1.8								
		300~770	12.5	18	1.8								
		1000~1489	13.5	15	2.0								
		1489~2150	17.0	15	2.0								
		2150~2602	18.5	15	2.5								

メンテナンス

いつまでも美しいテレビ映像をお楽しみいただくために、1年に1回は専門業者に保守点検を依頼してください。

※この製品を処分するときは、産業廃棄物として処理してください。

保証について

- ・この製品の保証期間は、お引き渡しの日から5年間です。保証期間内に取扱説明書、施工説明書記載事項に従った正常な使用状態で故障した場合、ご購入店または裏面のDXアンテナ カスタマーセンターにお申し付けください。ただし、下記の場合は保証期間内でも有償修理となります。
- ①住宅、事務所、学校、病院、ホテルまたは旅館以外で使用した場合の不具合。 ②ユーザーが適切な使用、維持管理を行わなかったことに起因する不具合。 ③メーカーが定める施工説明書などを逸脱した施工に起因する不具合。 ④メーカーが認めた者以外の者による住宅部品の設置後の移動・分解などに起因する不具合。 ⑤建築躯体の変形など住宅部品本体以外の不具合に起因する当該住宅部品の不具合、塗装の色あせなどの経年変化または使用に伴う摩耗などにより生じる外観上の現象。 ⑥海岸付近、温泉地などの地域における腐食性の空気環境に起因する不具合。 ⑦ねずみ、昆虫などの動物の行為に起因する不具合。 ⑧火災・爆発事故、落雷・地震・噴火・洪水・津波など天変地異または戦争・暴動等破壊行為による不具合。 ⑨消耗部品の消耗に起因する不具合。 ⑩電気の供給トラブルなどに起因する不具合。

施工説明書

ご使用の前にこの施工説明書をよく読み、正しく施工してください。また施工前に製品の外観に異常がないか、付属品が正しく入っているか確認してください。

- ・当社の定める施工説明書を逸脱しない方法で据付工事を行い不具合（瑕疵）が生じ、施工者が無償修理や損害賠償を行なった場合、BLマークの証紙の貼付（又は刻印等）がされている部品については、一般財団法人 ベターリビングのBL保険制度に基づき保険金が支給されます。
- ・BLマークの証紙の貼付（又は刻印等）がされている部品については、万一、当社又は設置工事施工者による瑕疵保障責任等が行えない場合、これに代わる措置が同財団から受けられます。
- ・BL保険制度については、同財団のホームページ（<http://www.cbl.or.jp/>）をご覧ください。なお、BL保険制度に関する質問は、同財団（Tel 03-5211-0680）でもお受け致します。

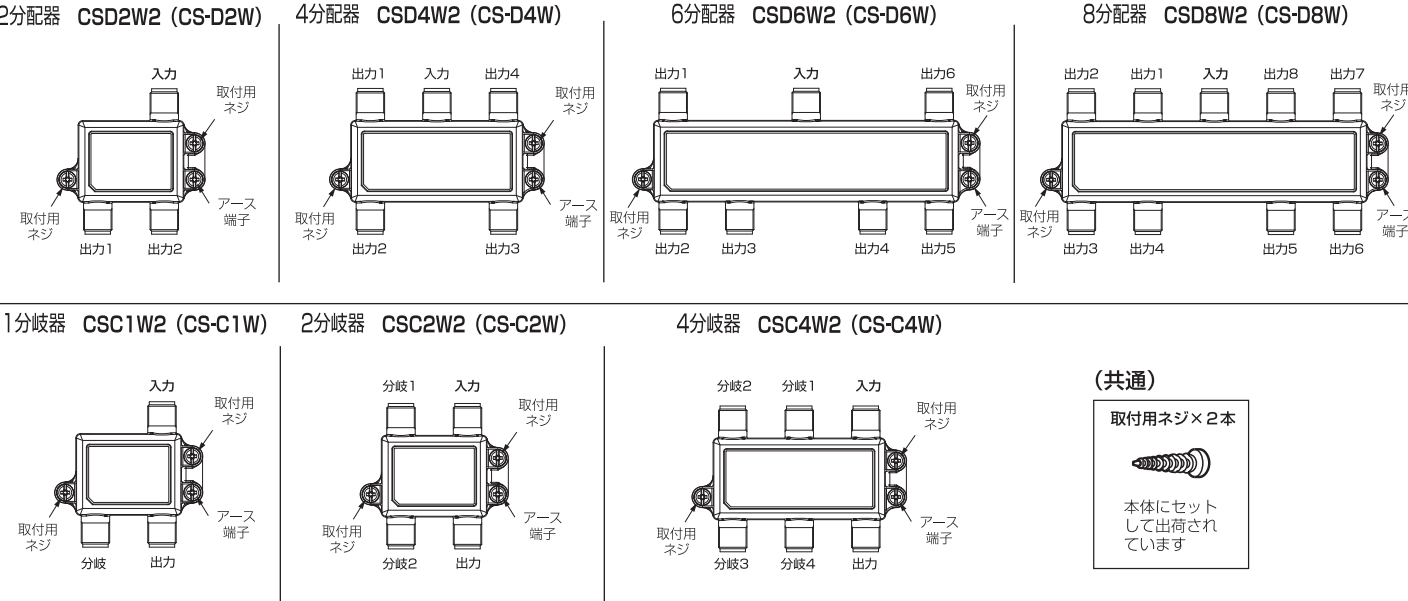
設置上のご注意

使用部品の選択

- 次のような場所に設置しないでください。

 - ・屋外や水などがかかる場所
 - ・不安定な場所
 - ・足場の悪い場所
 - ・高温になる場所
 - ・有毒ガスの発生する場所
 - ・強い電磁波を受ける場所
 - ・容易にメンテナンスできない場所
 - ・収容箱に設置する場合は、同軸ケーブルの配線処理にゆとりのある収容箱に設置してください。
- ・同軸ケーブルはS-5C-FB、S-7C-FB相当以上の性能を有するものを、また、接栓は使用する同軸ケーブルに適したC15形のF形接栓をご使用ください。

各部の名称



取付方法

図のように、板壁または収容ボックスの取付板に、付属のネジで取り付けてください。

- ・入力端子・出力端子・分岐出力端子への接続はそれぞれの端子を間違えないようにご注意ください。
- ・空き端子には必ず別売のダミー抵抗DFD-75Sを接続してください。
- ・接栓やダミー抵抗は、接続ナットを1〜2N・mで締め付けてください。（2N・mを越えると破損することがあります。）
- ・電気配線と束ねて配線しないでください。

※付属のネジは3×14mmのナベタッピンネジです。取り付け場所に応じてネジを変更する場合は、必ず呼び径が3mmのネジを使用してください。

取付板

アース端子の説明

- ユニット本体をφ1.6mmの銅線でアースを取ることができます。

締付トルク 1N・m

注意

ペンチ・ニッパー等を使用の際には十分ご注意ください。また、心線が指等に突き刺さらないようご注意ください。

〈同軸ケーブルの接続方法〉

- ・接栓は使用する同軸ケーブルに適したC15形のF形接栓をご使用ください。

同軸ケーブルの先端処理をする場合、心線と編組線に傷をつけたり、接触しないようご注意ください。断線やショートの原因となります。

■接栓F5SP1（別売）への同軸ケーブルの接続方法

（単位：mm）

3.5

7

3.5

心線をニッパーで切断する

心線（※）

絶縁体

（注：はがさない）

アルミ箔

リングを通す

編組線を折返す

中心コンタクト

穴に差し込む

（穴位置まで心線が届いていることを確認してください。）

中心コンタクトを心線に差し込む

接続ナット

カシメ

シエル

中心コンタクトを圧着工具を用いてカシメた後、アルミ箔と編組線の間にはシエルを差し込む

リングをペンチ等ではさんで締める

本体へ接栓を接続する

接栓締付トルク 1〜2N・m

※）心線に絶縁体の白い膜が付いている場合は、接触不良の原因となりますので、必ずすり取ってください。